# 指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和6年度)

基本情報									
施設名称 (愛称)	障害者福祉センター								
HPアドレス	https://www	r.shiga-fukushi-center.com/	(建物外観等)						
電話番号	077-564-7327		施設の外観の写真を2枚ほど添付する。						
所在地	草津市笠山	八丁目5番130号	ルのスペンケースでとなるとかでする。						
設置目的	に、心身障害 社会との交流 に供与し、心 事を目的とし	に関する各種相談に応じるととも 計者の教養の向上、健康の増進、 就促進等のための便宣を総合的 身障害者の福祉の増進を図る で、身体障害者福祉法第31条 に関するとして設							
所 管	部局課等	健康医療福祉部 障害福祉課							
設置年月		平成2年8月							
土地	敷地面積	12,679 m²	避難所指定等		災害時における福祉避難所				
	市街化区域	市街化調整区域	防災拠点指定等		_				
	用途地域	指定なし	文化財指定		_				
建物	延床面積	3,970.219㎡(建築延面積)	再生エネルギー等						
	取得価額	1,069,168,260円	自家発電設備		停電時に稼働				
運営	運営方法	指定管理		障害者用エレベーター		_			
	運営時間	9:30~20:30	バリアフリー	多目的トイレ		有有			
	休館日	月曜日、年末年始等	/ \\/, / / / / / / / / / / / / / / / / /	オストメイト対応トイレ		有			
駐車台数		71台		車いす使用者用駐車場		15台			

## 特記事項

指定管理者:公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会

施設概要									
名 称	主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備考			
身体障害者福祉センター	鉄筋コンクリート	H2.8	381,995.00 m <sup>2</sup>	1	新耐震	アリーナ トレーニング室 温水プール 会議室 和室 医務室 ボランティア室 ラウンジ 小アリーナ その他(多目的ホール、事務室等)			
機械室棟			46.40 m²	1	新耐震	ポンプ室			
便所増設分		H8.4	55.84 m²	1	新耐震	便所			

#### 指定管理者管理運営状況 (令和3年度~令和6年度) 指定管理者管理運営状況 指定管理者 指定管理期間 R6年度 R5年度 平成28年4月1日から令和3年3月31日まで 公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで R3年度 成果情報 R3 R4 R5 R6 備考 利用可能日数(単位:日) 254 281 282 278 44.341 51.727 57.550 年間利用人数(単位:人) 32.591 1日あたり利用人数(単位:人/日) 128.3 157.8 183.4 207.0 年間収入(単位:円) 150,254,268 150,286,564 151.649.340 157,816,379 1日あたり収入(単位:円/日) 591.552 534.828 537.764 567.685 収入·支出実績 R3 R4 R5 備考 (単位:円) R6 収入(1) 150.254.268 150.286.564 151.649.340 157.816.379 施設利用収入 1,033,410 1,082,540 1,537,940 1,561,495 指定管理料 149,092,000 149,092,000 149,932,000 156.004.007 その他収入 128.858 112.024 179.400 250.877 149.945.365 支出② 147.927.712 148.049.899 146.683.054 人件費 93.477.923 81,585,316 91.651.558 86.644.461 施設管理費 47,117,699 57,676,993 49,478,732 50,182,663 事業費 7,332,090 8,787,590 8,815,075 9,855,930 収支 (1)-(2) 2.326.556 2.236.665 1.703.975 11.133.325 モニタリング実施状況(令和6年度) 報告書の別 内容 年次事業報告書(令和7年4月報告) 年度報告 月例業務報告書(毎月報告) 月例報告 実地調査 令和6年9月19日、令和7年3月18日実施 【令和6年9月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業 務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認し、適正に実施されていることを 確認した。 【令和7年3月】 実地調査等の 令和6年9月と同様に実地調査を実施 概要 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業 務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認し、適正に実施されていることを 確認した。 ハラスメント防止措置および関係規程の整備の徹底するよう依頼。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。 利用者ニーズの把握 手法·実施時期 令和7年1月4日~2月9日 実施内容 利用者へのアンケート調査を実施(回答者68人) 職員の対応や指導に関する質問や施設環境の質問、総合的な評価に対する肯定的回答(「とてもそう思う」+「まあそ う思う」)は無回答を除くと9割以上となっており、前年度と同様に高い評価となっている。 調查結果 【アンケートの主な声】 ・公共交通機関の不便さ、障害者福祉センターから滋賀大学病院前までの送迎の希望。 ・プール利用者のマナーについての指摘。 ・事業に対する要望や利用時間帯に対する要望。

#### 工夫・成果のあった点、運営上の課題

### 【工夫・成果のあった点】

- ・国の振興事業を活用してトレーニング室の器具を更新したことにより、利用者が前年度より約1,700名の増加となった。また、今までプー ルだけを利用されていた方もプール改修工事中にトレーニング室の使いよさを知っていただいたことで、利用者増に繋がった。 ・修繕によりプール床暖房の水漏れが改善した。また、プールの照明をLED化したことにより、明るくなり利用者から喜ばれている。
- ・第4期指定管理の重点項目~事業の5本柱~である「就学前の障害児への指導」と「大学等との連携」として"親子ふれあい広場"を実 施した。東近江市のびわこ学院大学の体育館を使用し、全県域の療育教室の通園児を対象として案内したことで、長浜市や大津市和邇 など遠方からも参加があった。大学生のボランティアの協力も得られ、参加者の介助者からは「安心して参加できてありがたいイベントで す」という声をいただいた。

### 【運営上の課題】

・近年災害が多く、福祉避難所に指定されている当該施設の喫緊の課題として、アリーナ特定天井の耐震工事がある。施設から要望もあ るが、併せて水銀灯のLED化も必要であり、工事の時期の選定等課題である。